

(年3%目標払出) のむラップ・ファンド (普通型)

(年6%目標払出) のむラップ・ファンド (普通型)

運用報告書(全体版)

第12期 (決算日2021年11月18日) 第13期 (決算日2022年1月18日) 第14期 (決算日2022年3月18日)

作成対象期間 (2021年9月22日～2022年3月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	年3%目標払出	年6%目標払出
商品分類	追加型投信/内外/資産複合	
信託期間	2019年11月8日以降、無期限とします。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券 (ETF) を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	(年3%目標払出) のむラップ・ファンド (普通型) (年6%目標払出) のむラップ・ファンド (普通型)	ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・マネージド・マスター・トラストグローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券 (ETF) を主要投資対象とします。
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	(年3%目標払出) のむラップ・ファンド (普通型) (年6%目標払出) のむラップ・ファンド (普通型)	株式への直接投資は行ないません。 外貨建資産への直接投資は行ないません。
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行ないません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率3%相当の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等から、基準価額水準等を勘案して分配します。なお、各決算時点の基準価額に対して年率6%相当の分配を行なうことを目指します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<年3%目標払出>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落				
(設定日)	円							百万円
2019年11月8日	10,000		—		—	—	—	50
1期(2020年1月20日)	10,182		50		2.3	0.0	—	186
2期(2020年3月18日)	8,413		50		△16.9	0.0	—	267
3期(2020年5月18日)	8,895		50		6.3	0.0	—	272
4期(2020年7月20日)	9,470		50		7.0	0.0	—	335
5期(2020年9月18日)	9,572		50		1.6	0.0	—	538
6期(2020年11月18日)	9,860		50		3.5	0.0	—	1,107
7期(2021年1月18日)	10,039		50		2.3	0.0	—	1,554
8期(2021年3月18日)	10,544		50		5.5	0.0	—	2,293
9期(2021年5月18日)	10,622		50		1.2	0.0	—	2,924
10期(2021年7月19日)	10,876		50		2.9	0.0	—	3,639
11期(2021年9月21日)	11,010		50		1.7	0.0	—	4,431
12期(2021年11月18日)	11,296		50		3.1	0.0	—	4,905
13期(2022年1月18日)	11,100		50		△1.3	0.0	—	5,191
14期(2022年3月18日)	10,771		50		△2.5	0.0	—	5,284

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT(国内REITおよび外国REIT)の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<年3%目標払出>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第12期	(期 首) 2021年9月21日	円 11,010	% -	% 0.0	% -	% 98.9	
	9月末	10,888	△1.1	0.0	-	99.0	
	10月末	11,176	1.5	0.0	-	98.6	
	(期 末) 2021年11月18日	11,346	3.1	0.0	-	98.9	
第13期	(期 首) 2021年11月18日	11,296	-	0.0	-	98.9	
	11月末	11,063	△2.1	0.0	-	99.0	
	12月末	11,325	0.3	0.0	-	99.1	
	(期 末) 2022年1月18日	11,150	△1.3	0.0	-	98.9	
第14期	(期 首) 2022年1月18日	11,100	-	0.0	-	98.9	
	1月末	10,758	△3.1	0.0	-	99.0	
	2月末	10,613	△4.4	0.0	-	99.0	
	(期 末) 2022年3月18日	10,821	△2.5	0.0	-	99.0	

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<年6%目標払出>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 金 騰 落					中 率
(設定日)	円		円		%	%	%	百万円	
2019年11月8日	10,000		—		—	—	—	50	
1期(2020年1月20日)	10,174		100		2.7	0.0	—	99.5	150
2期(2020年3月18日)	8,361		90		△16.9	0.1	—	99.1	143
3期(2020年5月18日)	8,801		90		6.3	0.0	—	99.1	152
4期(2020年7月20日)	9,294		100		6.7	0.0	—	99.1	196
5期(2020年9月18日)	9,337		100		1.5	0.0	—	99.1	204
6期(2020年11月18日)	9,550		100		3.4	0.0	—	99.0	226
7期(2021年1月18日)	9,679		100		2.4	0.0	—	99.0	225
8期(2021年3月18日)	10,118		100		5.6	0.0	—	98.9	228
9期(2021年5月18日)	10,142		100		1.2	0.0	—	98.5	232
10期(2021年7月19日)	10,341		100		2.9	0.0	—	98.9	270
11期(2021年9月21日)	10,416		100		1.7	0.0	—	98.9	363
12期(2021年11月18日)	10,630		100		3.0	0.0	—	98.9	409
13期(2022年1月18日)	10,385		100		△1.4	0.0	—	98.9	410
14期(2022年3月18日)	10,027		100		△2.5	0.0	—	98.9	470

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT(国内REITおよび外国REIT)の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

<年6%目標払出>

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第12期	(期 首) 2021年9月21日	円 10,416	% -	% -	% 0.0	% -	% 98.9
	9月末	10,298	△1.1	0.0	-	98.7	
	10月末	10,571	1.5	0.0	-	98.8	
	(期 末) 2021年11月18日	10,730	3.0	0.0	-	98.9	
第13期	(期 首) 2021年11月18日	10,630	-	0.0	-	98.9	
	11月末	10,409	△2.1	0.0	-	99.0	
	12月末	10,656	0.2	0.0	-	99.0	
	(期 末) 2022年1月18日	10,485	△1.4	0.0	-	98.9	
第14期	(期 首) 2022年1月18日	10,385	-	0.0	-	98.9	
	1月末	10,063	△3.1	0.0	-	98.7	
	2月末	9,931	△4.4	0.0	-	99.0	
	(期 末) 2022年3月18日	10,127	△2.5	0.0	-	98.9	

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

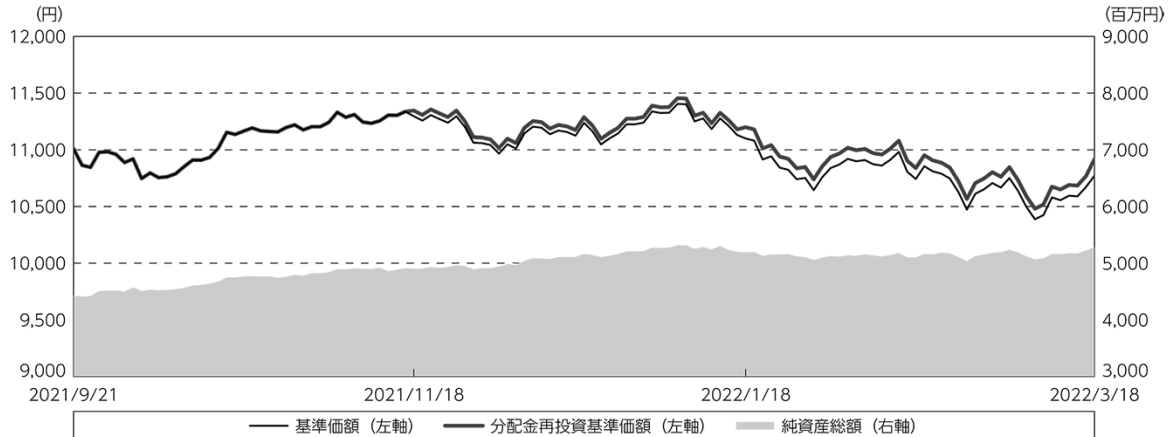
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<年3%目標払出>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第12期首：11,010円

第14期末：10,771円 (既払分配金(税込み)：150円)

騰落率：△ 0.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年9月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の11,010円から当作成期末には10,771円(分配後)となりました。

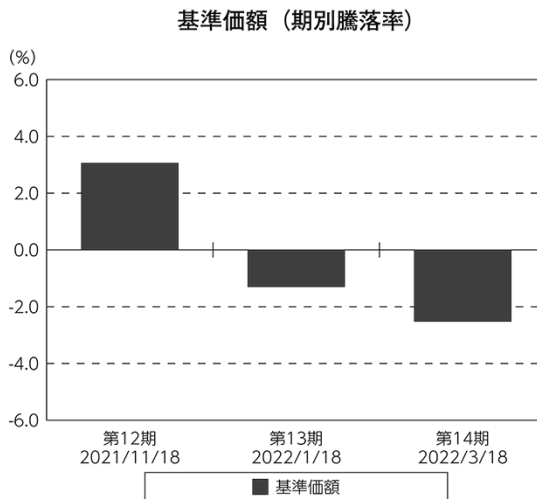
- ・実質的に投資している国内株式が値下がりしたこと
- ・実質的に投資している外国債券が値下がりしたこと
- ・実質的に投資している国内債券が値下がりしたこと

<年3%目標払出>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第12期、第13期、第14期各50円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第12期	第13期	第14期
	2021年9月22日～ 2021年11月18日	2021年11月19日～ 2022年1月18日	2022年1月19日～ 2022年3月18日
当期分配金	50	50	50
(対基準価額比率)	0.441%	0.448%	0.462%
当期の収益	50	50	50
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	1,899	1,968	2,038

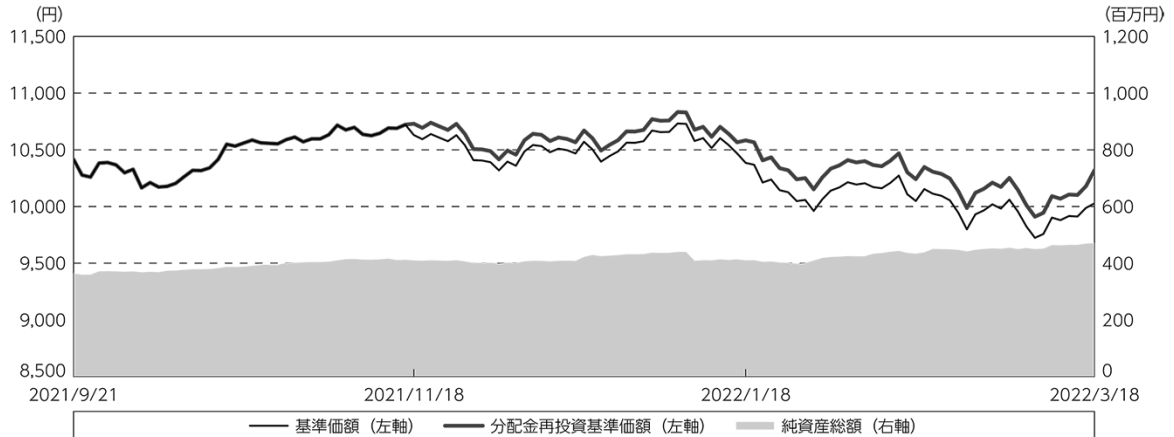
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<年6%目標払出>

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第12期首：10,416円

第14期末：10,027円 (既払分配金(税込み)：300円)

騰落率：△ 0.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年9月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首の10,416円から当作成期末には10,027円(分配後)となりました。

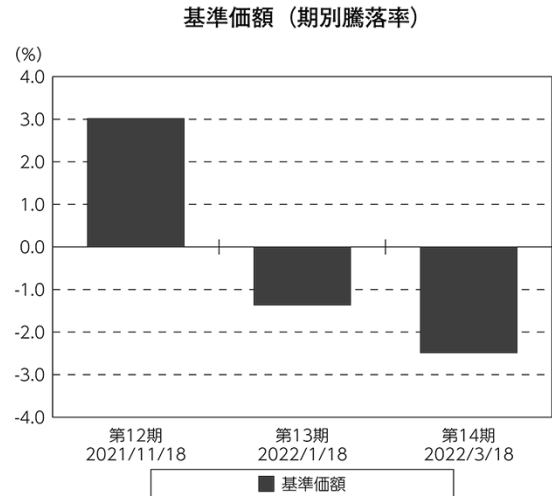
- ・実質的に投資している国内株式が値下がりしたこと
- ・実質的に投資している外国債券が値下がりしたこと
- ・実質的に投資している国内債券が値下がりしたこと

<年6%目標払出>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主に外国投資信託への投資を通じて、日本の金融商品取引所に上場している国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT（国内REITおよび外国REIT）の市場指数に連動するETFに実質的に分散投資を行ない、ETFへの配分比率の見直しを定期的に行なうことを基本とします。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して、1万口当たり第12期、第13期、第14期各100円といたしました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第12期	第13期	第14期
	2021年9月22日～ 2021年11月18日	2021年11月19日～ 2022年1月18日	2022年1月19日～ 2022年3月18日
当期分配金	100	100	100
(対基準価額比率)	0.932%	0.954%	0.987%
当期の収益	100	100	100
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	938	951	963

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<年3%目標払出／年6%目標払出>

○投資環境

国内株式

岸田新政権による金融所得課税の強化への警戒感が高まったことや感染力が強いとされる新型コロナウイルスのオミクロン株への懸念が高まったことなどを背景に下落した場面もありましたが、12月末にかけて新型コロナウイルスのオミクロン株の経済的影響に対する懸念が後退したことなどを背景に上昇に転じました。2022年1月以降は、新型コロナウイルスのオミクロン株の感染が拡大したことや、外国株式が下落したことなどを背景に下落し、当作成期間では値下がりとなりました。

国内債券

日銀による金融緩和策が継続したことなどを背景に、国内債券利回りは低下（価格は上昇）した場面があったものの、新型コロナウイルスのオミクロン株の経済的影響に対する懸念が後退したことや、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期の金融緩和縮小が意識されたことなどを背景に、国内債券利回りは上昇（価格は下落）し、当作成期間では国内債券利回りは上昇（価格は下落）となりました。

外国株式

FRBの金融緩和縮小が意識されたことや、中国大手不動産企業の債務問題により投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどを背景に下落した場面もありましたが、12月末にかけて新型コロナウイルスのオミクロン株の経済的影響に対する懸念が後退したことや、米国の年末商戦が想定以上に好調であったことなどを背景に上昇に転じました。2022年1月以降は、FRBによる早期の金融緩和縮小が意識されたことや、緊迫するウクライナ情勢への懸念が高まったことなどを背景に投資家心理が悪化したものの、ウクライナとロシアの停戦合意への期待などから上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

外国債券

米国や欧州で、新型コロナウイルスの感染再拡大による景気への悪影響が懸念されたことなどを背景に、外国債券利回りは低下（価格は上昇）した場面もあったものの、FRBによる早期の利上げ開始や、ECB（欧州中央銀行）による金融緩和縮小に対する懸念が高まったことなどを背景に、外国債券利回りは上昇（価格は下落）しました。

<年3%目標払出 / 年6%目標払出>

世界REIT

世界各国で新型コロナウイルスのオミクロン株の感染が拡大したこと、FRBによる早期の金融緩和縮小が意識されたことや、緊迫するウクライナ情勢への懸念が高まったことなどを背景に下落した場面もありましたが、新型コロナウイルスのオミクロン株の経済的影響に対する懸念が後退したことや、ウクライナとロシアの停戦合意への期待などから上昇し、当作成期間では値上がりとなりました。

※ファンドの主要投資対象である外国投資信託が投資するETFの値動きをもとに説明しています。

○当ファンドのポートフォリオ

[(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持しました。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6]

日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT(国内 REIT および外国 REIT)に分散投資を行ない、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないました。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

<年3%目標払出／年6%目標払出>

◎今後の運用方針

[(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いません。

投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)]

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6] 受益証券および[野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いません。

投資の中心とする[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6] 受益証券への投資比率を概ね高位に維持します。

[ノムラ・マネージド・マスター・トラスト・グローバル・バランス・ファンド・デキュムレーティングクラス6]

ファンドが投資対象とする日本の金融商品取引所に上場しているETFへの投資を通じて、国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界REIT(国内REITおよび外国REIT)に分散投資を行いません。

ETFへの投資配分比率は、副投資顧問会社である野村證券株式会社が独自に開発したモデルを用い、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご留意ください。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<年3%目標払出>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年9月22日～2022年3月18日)

項 目	第12期～第14期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 34	% 0.306	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(9)	(0.080)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(24)	(0.215)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	34	0.308	
作成期間の平均基準価額は、10,970円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

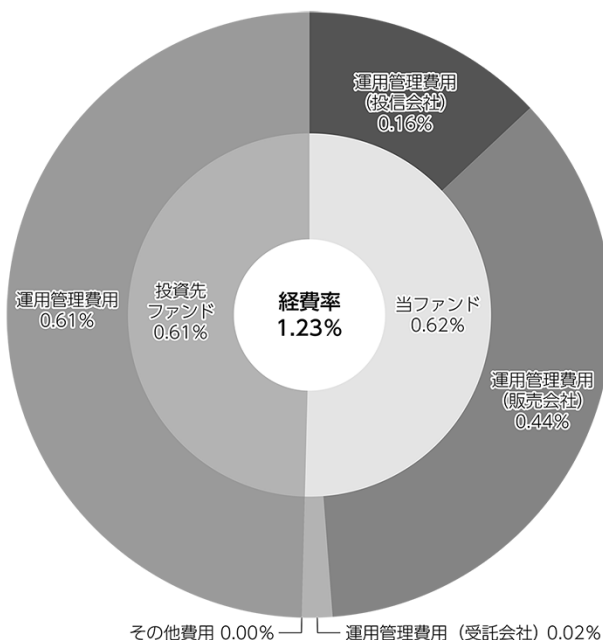
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<年3%目標払出>

(参考情報)

○経費率(投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。)

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は1.23%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	1.23
①当ファンドの費用の比率	0.62
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<年3%目標払出>

○売買及び取引の状況

(2021年9月22日～2022年3月18日)

投資信託証券

銘柄		第12期～第14期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6	口 137,194	千円 1,372,693	口 32,068	千円 320,339

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年9月22日～2022年3月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年3月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第11期末	第14期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6	431,998	537,124	5,229,439	99.0
	合計	431,998	537,124	5,229,439	99.0

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄		第11期末	第14期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	野村マネー マザーファンド	98	98	99

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<年3%目標払出>

○投資信託財産の構成

(2022年3月18日現在)

項 目	第14期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	5,229,439	98.2
野村マナー マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	94,362	1.8
投資信託財産総額	5,323,900	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第12期末	第13期末	第14期末
	2021年11月18日現在	2022年1月18日現在	2022年3月18日現在
	円	円	円
(A) 資産	4,942,435,881	5,228,733,016	5,323,900,335
コール・ローン等	91,100,388	91,928,100	94,361,120
投資信託受益証券(評価額)	4,851,235,532	5,136,704,965	5,229,439,264
野村マナー マザーファンド(評価額)	99,961	99,951	99,951
(B) 負債	37,412,191	36,765,935	39,767,179
未払金	10,999,924	7,993,055	9,998,872
未払収益分配金	21,711,485	23,387,796	24,529,097
未払信託報酬	4,676,112	5,356,856	5,211,797
未払利息	79	56	6
その他未払費用	24,591	28,172	27,407
(C) 純資産総額(A-B)	4,905,023,690	5,191,967,081	5,284,133,156
元本	4,342,297,158	4,677,559,336	4,905,819,438
次期繰越損益金	562,726,532	514,407,745	378,313,718
(D) 受益権総口数	4,342,297,158口	4,677,559,336口	4,905,819,438口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,296円	11,100円	10,771円

(注) 第12期首元本額は4,025,220,486円、第12～14期中追加設定元本額は1,256,810,992円、第12～14期中一部解約元本額は376,212,040円、1口当たり純資産額は、第12期1.1296円、第13期1.1100円、第14期1.0771円です。

<年3%目標払出>

○損益の状況

項 目	第12期	第13期	第14期
	2021年9月22日～ 2021年11月18日	2021年11月19日～ 2022年1月18日	2022年1月19日～ 2022年3月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	51,890,831	57,500,293	61,438,875
受取配当金	51,894,138	57,502,899	61,440,496
支払利息	△ 3,307	△ 2,606	△ 1,621
(B) 有価証券売買損益	95,049,508	△115,508,227	△182,467,787
売買益	96,725,004	1,367,014	5,035,746
売買損	△ 1,675,496	△116,875,241	△187,503,533
(C) 信託報酬等	△ 4,700,703	△ 5,385,028	△ 5,239,204
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	142,239,636	△ 63,392,962	△126,268,116
(E) 前期繰越損益金	243,958,303	357,440,356	263,861,541
(F) 追加信託差損益金	198,240,078	243,748,147	265,249,390
(配当等相当額)	(460,409,408)	(534,474,787)	(591,986,420)
(売買損益相当額)	(△262,169,330)	(△290,726,640)	(△326,737,030)
(G) 計 (D + E + F)	584,438,017	537,795,541	402,842,815
(H) 収益分配金	△ 21,711,485	△ 23,387,796	△ 24,529,097
次期繰越損益金 (G + H)	562,726,532	514,407,745	378,313,718
追加信託差損益金	198,240,078	243,748,147	265,249,390
(配当等相当額)	(460,409,409)	(534,474,787)	(591,986,420)
(売買損益相当額)	(△262,169,331)	(△290,726,640)	(△326,737,030)
分配準備積立金	364,486,454	386,167,846	407,982,668
繰越損益金	-	△115,508,248	△294,918,340

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2021年9月22日～2022年3月18日) は以下の通りです。

項 目	第12期	第13期	第14期
	2021年9月22日～ 2021年11月18日	2021年11月19日～ 2022年1月18日	2022年1月19日～ 2022年3月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	50,231,043円	52,115,286円	56,199,714円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	92,008,593円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	460,409,409円	534,474,787円	591,986,420円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	243,958,303円	357,440,356円	376,312,051円
e. 分配対象収益 (a+b+c+d)	846,607,348円	944,030,429円	1,024,498,185円
f. 分配対象収益 (1万口当たり)	1,949円	2,018円	2,088円
g. 分配金	21,711,485円	23,387,796円	24,529,097円
h. 分配金 (1万口当たり)	50円	50円	50円

<年3%目標払出>

○分配金のお知らせ

	第12期	第13期	第14期
1万口当たり分配金(税込み)	50円	50円	50円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<年6%目標払出>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年9月22日～2022年3月18日)

項 目	第12期～第14期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 32	% 0.306	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(8)	(0.080)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(22)	(0.215)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	32	0.308	
作成期間の平均基準価額は、10,321円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

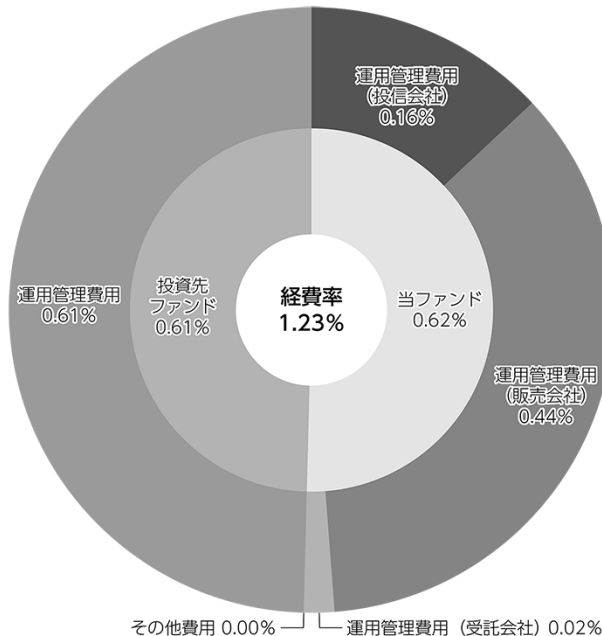
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<年6%目標払出>

(参考情報)

○経費率(投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。)

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は1.23%です。



(単位:%)

経費率(①+②)	1.23
①当ファンドの費用の比率	0.62
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.61

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<年6%目標払出>

○売買及び取引の状況

(2021年9月22日～2022年3月18日)

投資信託証券

銘柄		第12期～第14期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6	16,783	166,321	4,396	44,421

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2021年9月22日～2022年3月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2021年9月22日～2022年3月18日)

第12期首残高 (元本)	設定元本	解約元本	第14期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 50	百万円 -	百万円 -	百万円 50	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2022年3月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第11期末	第14期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーションクラス6	35,467	47,854	465,906	98.9
	合 計	35,467	47,854	465,906	98.9

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

<年6%目標払出>

親投資信託残高

銘 柄	第11期末	第14期末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 98	千口 98	千円 99

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年3月18日現在)

項 目	第14期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 465,906	% 97.9
野村マネー マザーファンド	99	0.0
コール・ローン等、その他	10,089	2.1
投資信託財産総額	476,094	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第12期末	第13期末	第14期末
	2021年11月18日現在	2022年1月18日現在	2022年3月18日現在
(A) 資産	円 415,195,089	円 416,095,136	円 476,094,153
コール・ローン等	9,836,404	10,390,590	10,087,658
投資信託受益証券(評価額)	405,258,724	405,604,595	465,906,544
野村マネー マザーファンド(評価額)	99,961	99,951	99,951
(B) 負債	5,341,769	5,883,619	5,141,099
未払金	1,096,888	1,495,540	—
未払収益分配金	3,855,741	3,949,999	4,696,769
未払信託報酬	387,111	435,800	442,021
未払利息	8	6	—
その他未払費用	2,021	2,274	2,309
(C) 純資産総額(A-B)	409,853,320	410,211,517	470,953,054
元本	385,574,119	394,999,997	469,676,948
次期繰越損益金	24,279,201	15,211,520	1,276,106
(D) 受益権総口数	385,574,119口	394,999,997口	469,676,948口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,630円	10,385円	10,027円

(注) 第12期首元本額は349,377,815円、第12~14期中追加設定元本額は150,746,784円、第12~14期中一部解約元本額は30,447,651円、1口当たり純資産額は、第12期1.0630円、第13期1.0385円、第14期1.0027円です。

<年6%目標払出>

○損益の状況

項 目	第12期	第13期	第14期
	2021年9月22日～ 2021年11月18日	2021年11月19日～ 2022年1月18日	2022年1月19日～ 2022年3月18日
	円	円	円
(A) 配当等収益	4,337,640	4,590,420	5,149,879
受取配当金	4,337,878	4,590,595	5,150,060
支払利息	△ 238	△ 175	△ 181
(B) 有価証券売買損益	7,918,835	△ 9,594,145	△14,363,671
売買益	8,003,316	12,843	15,891
売買損	△ 84,481	△ 9,606,988	△14,379,562
(C) 信託報酬等	△ 389,132	△ 438,074	△ 444,330
(D) 当期損益金(A+B+C)	11,867,343	△ 5,441,799	△ 9,658,122
(E) 前期繰越損益金	12,538,156	19,378,378	9,975,415
(F) 追加信託差損益金	3,729,443	5,224,940	5,655,582
(配当等相当額)	(15,641,216)	(18,003,289)	(25,688,156)
(売買損益相当額)	(△11,911,773)	(△12,778,349)	(△20,032,574)
(G) 計(D+E+F)	28,134,942	19,161,519	5,972,875
(H) 収益分配金	△ 3,855,741	△ 3,949,999	△ 4,696,769
次期繰越損益金(G+H)	24,279,201	15,211,520	1,276,106
追加信託差損益金	3,729,443	5,224,940	5,655,582
(配当等相当額)	(15,641,218)	(18,003,289)	(25,688,158)
(売買損益相当額)	(△11,911,775)	(△12,778,349)	(△20,032,576)
分配準備積立金	20,549,758	19,580,745	19,566,398
繰越損益金	—	△ 9,594,165	△23,945,874

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2021年9月22日～2022年3月18日) は以下の通りです。

項 目	第12期	第13期	第14期
	2021年9月22日～ 2021年11月18日	2021年11月19日～ 2022年1月18日	2022年1月19日～ 2022年3月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	4,199,956円	4,152,366円	4,705,592円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	7,667,387円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	15,641,218円	18,003,289円	25,688,158円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	12,538,156円	19,378,378円	19,557,575円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	40,046,717円	41,534,033円	49,951,325円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,038円	1,051円	1,063円
g. 分配金	3,855,741円	3,949,999円	4,696,769円
h. 分配金(1万口当たり)	100円	100円	100円

<年6%目標払出>

○分配金のお知らせ

	第12期	第13期	第14期
1 万口当たり分配金 (税込み)	100円	100円	100円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ノムラ・マネージド・マスター・トラストー グローバル・バランス・ファンドーデキュムレーティングクラス6

2021年4月30日決算
(計算期間:2020年5月1日～2021年4月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
運 用 方 針	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行なうことを基本とします。
投 資 対 象	日本の金融商品取引所に上場している上場投資信託証券(ETF)
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	野村証券株式会社
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2021年4月30日に終了する計測期間
(円)

収益	
受取配当金(源泉徴収税控除後)	15,897,256
収益合計	15,897,256
費用	
投資顧問報酬	6,444,711
事務管理代行報酬	901,736
保管費用	415,769
当座借越利息	36,379
取引銀行報酬	678,278
受託報酬	257,793
法務報酬	3,810
立替費用	128,786
専門家報酬	1,924,477
創業費償却	1,053,900
雑費用	9,509
費用合計	11,855,148
純投資損益	4,042,108
投資有価証券売買に係る損益	2,021,073
外国通貨に係る損益	(23,164)
当期実現純損益	1,997,909
投資有価証券評価差損益	262,841,470
当期評価差損益	262,841,470
運用の結果による純資産の増減額	268,881,487

組入資産の明細

2021年4月30日現在
(円)

数量	銘柄	評価額	純資産比率(%)
日本			
投資信託受益証券			
891,630	NEXT FUNDS INTER ETF	898,763,040	31.20
501,580	NOMU-MSCIKOKU NH ETF	725,786,260	25.20
223,370	NEXT FUNDS TOPIX ETF	445,176,410	15.46
385,320	NOMU-NF BPI ETF ETF	383,393,400	13.31
334,770	NOMU-SP REIT NH ETF	360,882,060	12.53
17,040	NOMURA-NEXT FUND ETF	37,845,840	1.31
		2,851,847,010	99.01
	日本計	2,851,847,010	99.01
投資信託受益証券計		2,851,847,010	99.01

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第19期（決算日2021年8月19日）

作成対象期間（2020年8月20日～2021年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	中率			
15期(2017年8月21日)	円 10,208		% △0.0	% 64.0	% —	百万円 17,754
16期(2018年8月20日)	10,206		△0.0	38.7	—	13,511
17期(2019年8月19日)	10,205		△0.0	59.3	—	8,458
18期(2020年8月19日)	10,203		△0.0	68.2	—	3,175
19期(2021年8月19日)	10,200		△0.0	60.1	—	9,159

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

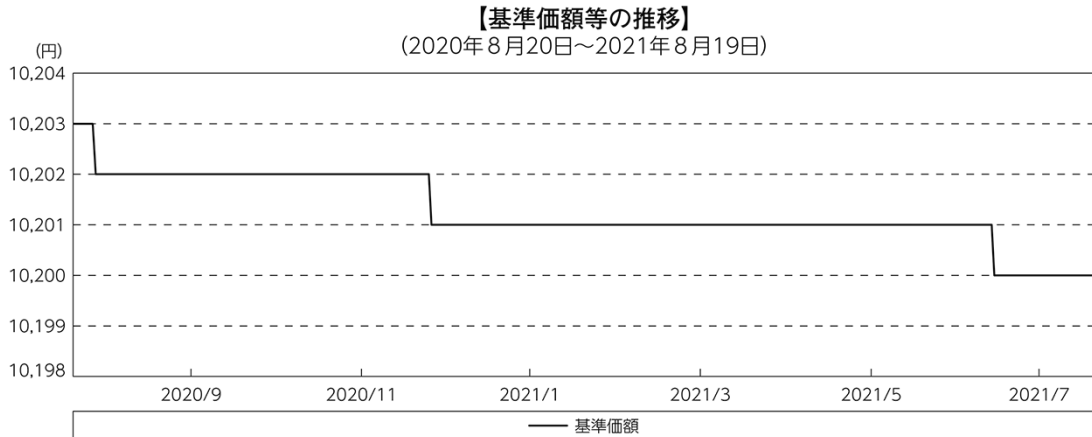
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2020年8月19日	円 10,203		% —	% 68.2	% —
8月末	10,202		△0.0	58.9	—
9月末	10,202		△0.0	50.4	—
10月末	10,202		△0.0	56.6	—
11月末	10,202		△0.0	28.3	—
12月末	10,201		△0.0	48.3	—
2021年1月末	10,201		△0.0	58.0	—
2月末	10,201		△0.0	56.6	—
3月末	10,201		△0.0	53.8	—
4月末	10,201		△0.0	59.8	—
5月末	10,201		△0.0	58.1	—
6月末	10,201		△0.0	57.9	—
7月末	10,200		△0.0	55.9	—
(期末) 2021年8月19日	10,200		△0.0	60.1	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にある中で、持ち直しの動きが続いているものの、一部消費や雇用・所得環境に弱さが見られました。このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2021年3月には、金融緩和の点検結果とその対応を公表しました。

TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、期を通して-0.1%前後で推移しました。また、無担保コール翌日物金利は-0.01～-0.07%程度で推移しました。

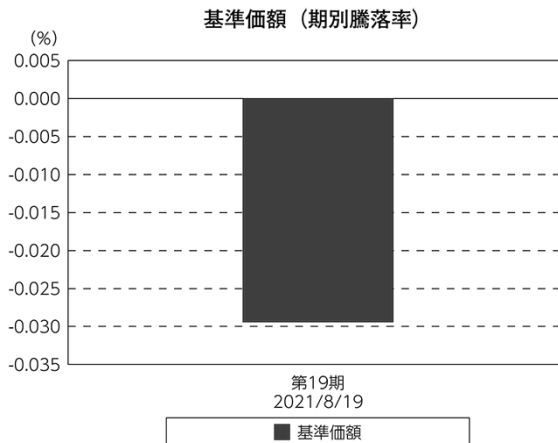
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2020年8月20日～2021年8月19日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2020年8月20日～2021年8月19日)

公社債

		買付額	売付額
国内	地方債証券	千円 2,933,243	千円 — (2,410,000)
	特殊債券	7,744,464	— (6,142,000)
	社債券 (投資法人債券を含む)	4,656,400	— (3,416,400)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

*社債券 (投資法人債券を含む) には新株予約権付社債 (転換社債) は含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 200,000	千円 — (200,000)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年8月20日～2021年8月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
		百万円	百万円		百万円	百万円
公社債	15,334	130	0.8	—	—	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2021年8月19日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,300,000 (1,300,000)	1,302,420 (1,302,420)	14.2 (14.2)	— (—)	— (—)	— (—)	14.2 (14.2)
特殊債券 (除く金融債)	1,167,000 (1,167,000)	1,168,119 (1,168,119)	12.8 (12.8)	— (—)	— (—)	— (—)	12.8 (12.8)
金融債券	1,230,000 (1,230,000)	1,230,089 (1,230,089)	13.4 (13.4)	— (—)	— (—)	— (—)	13.4 (13.4)
普通社債券 (含む投資法人債券)	1,800,000 (1,800,000)	1,801,060 (1,801,060)	19.7 (19.7)	— (—)	— (—)	— (—)	19.7 (19.7)
合 計	5,497,000 (5,497,000)	5,501,690 (5,501,690)	60.1 (60.1)	— (—)	— (—)	— (—)	60.1 (60.1)

* ()内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	当 期		末	
		額 面 金 額	評 価 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円		
東京都 公募第702回	1.04	100,000	100,353		2021/12/20
大阪府 公募第354回	1.03	100,000	100,201		2021/10/28
共同発行市場地方債 公募第102回	1.03	500,000	500,520		2021/9/24
熊本県 公募平成23年度第2回	1.0	340,000	340,645		2021/10/28
広島市 公募平成23年度第2回	1.0	200,000	200,380		2021/10/25
広島市 公募平成23年度第5回	1.01	60,000	60,319		2022/2/25
小 計		1,300,000	1,302,420		
特殊債券(除く金融債)					
政保 地方公共団体金融機構債券(8年)第2回	0.502	30,000	30,058		2021/12/24
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第152回	1.1	77,000	77,321		2021/12/28
首都高速道路 第19回	0.07	500,000	500,131		2021/12/20
阪神高速道路 第19回	0.02	460,000	460,073		2021/12/20
成田国際空港 第11回	1.067	100,000	100,534		2022/2/18
小 計		1,167,000	1,168,119		
金融債券					
商工債券 利付第802回い号	0.06	30,000	30,002		2022/3/25
しんきん中金債券 利付第321回	0.03	150,000	150,002		2021/8/27
しんきん中金債券 利付第322回	0.03	450,000	450,018		2021/9/27
商工債券 利付(3年)第223回	0.11	500,000	500,053		2021/8/27
商工債券 利付(3年)第224回	0.11	100,000	100,013		2021/9/27
小 計		1,230,000	1,230,089		
普通社債券(含む投資法人債券)					
中部電力 第522回	0.13	300,000	300,284		2022/4/25
関西電力 第525回	0.14	100,000	100,050		2021/12/20
クレディセゾン 第53回社債間限定同順位特約付	0.435	600,000	600,488		2021/10/22
トヨタファイナンス 第66回社債間限定同順位特約付	0.233	100,000	100,018		2021/9/17
三菱UFJリース 第43回社債間限定同順位特約付	0.06	500,000	500,088		2021/10/25
三井不動産 第44回社債間限定同順位特約付	1.173	200,000	200,129		2021/9/6
小 計		1,800,000	1,801,060		
合 計		5,497,000	5,501,690		

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年8月19日現在)

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比	評 価 額	率
公社債	千円	%		
	5,501,690	60.1		
コール・ローン等、その他	3,657,462	39.9		
投資信託財産総額	9,159,152	100.0		

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年8月19日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	9,159,152,994
コール・ローン等	3,648,709,633
公社債(評価額)	5,501,690,180
未収利息	6,302,831
前払費用	2,450,350
(B) 負債	3,052
未払利息	3,052
(C) 純資産総額(A-B)	9,159,149,942
元本	8,979,256,768
次期繰越損益金	179,893,174
(D) 受益権総口数	8,979,256,768口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,200円

(注) 期首元本額は3,112,610,329円、期中追加設定元本額は11,088,903,882円、期中一部解約元本額は5,222,257,443円、1口当たり純資産額は1.0200円です。

○損益の状況 (2020年8月20日～2021年8月19日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	26,935,137
受取利息	27,892,600
支払利息	△ 957,463
(B) 有価証券売買損益	△ 28,401,101
売買損	△ 28,401,101
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,465,964
(D) 前期繰越損益金	63,039,317
(E) 追加信託差損益金	223,303,118
(F) 解約差損益金	△ 104,983,297
(G) 計(C+D+E+F)	179,893,174
次期繰越損益金(G)	179,893,174

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Xプライス(適格機関投資家専用)	2,690,621,577
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Iプライス(適格機関投資家専用)	1,997,050,289
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Hプライス(適格機関投資家専用)	1,977,425,742
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家私売制限付)	1,413,674,178
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	287,434,434
野村世界業種別投資シリーズ(マネーパブル・ファンド)	241,214,028
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーパブル・ファンド)	101,692,450
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村世界高金利通貨投資	34,318,227
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421
ネクストコア	2,282,012
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729
第12回 野村短期公社債ファンド	1,901,723
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投資(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投資(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投資(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投資(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(円コース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(ブラジルレアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(ブラジルレアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672
野村テンプレートン・トータル・リターン Aコース	983,381

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村テンプルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンプルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム (円コース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (円コース) 年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信 (円コース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信 (アジア通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信 (円コース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信 (アジア通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド (豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資 (円コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (資源国通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (アジア通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資 (資源国通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資 (アジア通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信 (円コース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信 (豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信 (ブラジリアルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信 (南アフリカランドコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信 (トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信 (豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信 (ブラジリアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資 (ブラジリアルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資 (円コース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (ブラジリアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (トルコリラコース) 年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (円コース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (ブラジリアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (南アフリカランドコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (トルコリラコース) 年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (ブラジリアルコース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信 (円コース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信 (ブラジリアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信 (インドネシアルピアコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信 (円コース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信 (ブラジリアルコース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信 (中国元コース) 年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信 (毎月分配型)	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信 (アジア通貨コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (円コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (円コース) 年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資 (トルコリラコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信 (豪ドルコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信 (中国元コース) 毎月分配型	982,607

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信 (円コース) 毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信 (資源国通貨コース) 毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム (円コース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (円コース) 年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム (円コース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (円コース) 年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信 (米ドルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信 (米ドルコース) 年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド (米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド (通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド (米ドルコース) 年2回決算型	980,297
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信 (メキシコペソコース) 毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信 (ブラジリアルコース) 毎月分配型	398,357
第10回 野村短期公社債ファンド	391,715
野村通貨選択日本株投信 (メキシコペソコース) 年2回決算型	373,897
第7回 野村短期公社債ファンド	204,767
野村通貨選択日本株投信 (豪ドルコース) 毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投信 (インドルピーコース) 毎月分配型	149,947
野村通貨選択日本株投信 (豪ドルコース) 年2回決算型	132,547
野村通貨選択日本株投信 (トルコリラコース) 毎月分配型	123,377
野村通貨選択日本株投信 (ブラジリアルコース) 年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投信 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信 (米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信 (ユーロコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信 (円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信 (米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信 (トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資 (南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (円コース) 年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信 (米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信 (南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信 (米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信 (インドネシアルピアコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信 (円コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信 (資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信 (アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資 (円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンプルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,261

ファンド名	当期末
	元本額
	円
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)	98,001
(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)	98,001
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース)年2回決算型	63,772
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)年2回決算型	41,054
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	27,600
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)毎月分配型	23,859
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)年2回決算型	18,851
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	14,308
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンプレートン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイトータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村NPSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村NPSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)年2回決算型	3,114
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)毎月分配型	966

〇お知らせ

該当事項はございません。